

令和3年度 第1回 吹田市まち・ひと・しごと創生推進委員会
議事概要

開催日（書面会議） 令和3年（2021年）9月30日（木）

実施方法 メールによる意見聴取（令和3年9月30日（木）までに意見・質問をメールで提出）

出席委員 春藤副市長（委員長）、辰谷副市長（副委員長）、中野危機管理監、小西総務部長、今峰行政経営部長、中川税務部長、高田市民部長、服部理事、井田都市魅力部長、乾理事、北澤児童部長、大山福祉部長、岡健康医療部長、中嶋環境部長、清水都市計画部長、伊藤理事、舩木土木部長、柳瀬下水道部長、笹野消防長、山村水道部長、山下学校教育部長、大江教育監、木戸地域教育部長

- 案件**
- 1 進捗評価（検証）方法について
 - 2 令和2年度進捗評価（検証）について

主な意見、質問等の内容

【案件2について】

○委員 資料2の「令和2年度 主な取組状況」について、従来から実施しており、令和2年度の進展が少ない取組については省略し、令和2年度に具体的な動きのあった取組のみを記載したほうがよいのではないかと。また、数値等を含めた具体的な記載のほうが、取組の進捗が分かりやすいのではないかと。

○事務局 より分かりやすい記載内容に変更する。数値についても、取組内容に応じて、より具体的に記載する。

○委員 資料2の「令和2年度 主な取組状況」について、文中には「令和2年度」「令和2年」といった記載は不要ではないかと。

○事務局 指摘のとおり修正する。参考資料1についても、不要な年度表記は削除する。

○委員 資料2の基本目標3（1）「若者の地元就職への支援と働きやすい環境の整備」の「令和2年度 主な取組状況」の記載では何の啓発・講座なのか不明なので、参考資料1の項目にあるように「ワーク・ライフ・バランスに関する」と追記してはどうか。

○事務局 指摘のとおり修正する。

○委員 資料2の基本目標3（3）「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」の「令和2年度 主な取組状況」について、コロナ禍における切れ目のない支援として不妊治療費助成のみを主な取組として記載するのではなく、参考資料1にある「積極的な電話での確認」や「LINE活用による情報発信」も記載すべきではないかと。

○事務局 指摘のとおり追記する。

○委員 参考資料2の令和2年度の実績の「一」について、「調査していないもの」「調査はしているが結果が出ていないもの」「コロナの影響等により、取組自体を行っていないもの」いずれであるか、分かるようにすべきではないかと。

- 事務局** 調査していないものは「－」とし、調査はしているが結果が出ていないものは「未」、コロナの影響等により、取組自体を行っていないものは「0」と記載する。
- 委員** 参考資料1の「取組状況」のうち、「主な取組」を抜粋して資料2に記載しているが、抜粋の基準が不明確であり、資料と参考資料を区別する意義が感じられないため、改善してはどうか。
- 事務局** 来年度の進捗評価の際に改善する。
- 委員** ペーパーレス化推進のため、パソコンやタブレットの画面でも視認しやすいよう、資料のサイズ等を工夫してはどうか。
- 事務局** 来年度の進捗評価の際に改善する。
- 副委員長** 指標のみで施策を評価するわけではないが、KPIの達成率と評価が一致していないものや、施策に対してふさわしいKPIとなっているのか、疑問に思うものが見受けられる。
- 事務局** 来年度の進捗評価の際に、「評価理由等」を詳細に記載したり、各担当所管の評価基準が一致するよう、周知する。また、令和6年度を始期とする第2期計画の策定時に、指標を含めた整理を行う。
- 委員長** 今後の取組予定については、社会情勢の変化に合わせて、DX化やICT化などの取組を盛り込むべき。
- 事務局** 市民ニーズや社会情勢の変化を的確にとらえ、今後の取組の推進に当たるよう、各所管に促していく。
- 委員長** 各個別計画に掲げる目標や市民アンケートを踏まえて、総合戦略がどうあるべきか、検討すること。
- 事務局** 第2期計画では、個別計画との整合や新たな課題等を整理した内容としていく。